

Press Release

セキュリティフライデー株式会社
tel 0466-26-5666 / fax 0466-26-1130

2003年5月26日 発表

セキュリティフライデー株式会社がELNISテクノロジーズ株式会社と業務提携

セキュリティフライデー株式会社(本社:神奈川県藤沢市 社長:佐内大司)は、2003年5月20日、ELNISテクノロジーズ株式会社(本社:東京都千代田区 社長:鈴木伸秀)と業務提携し、マイクロソフトネットワークを監視する世界初のセキュリティソフトウェアのOEM販売について合意しました。

同社は、ネットワークセキュリティソリューションのトータルサプライヤーである、ELNISテクノロジーズ株式会社に対し、独自開発の優れた技術を提供していく予定で、今回その第1弾として、6月2日より発売開始する、企業内ネットワークにおける不正アクセス抑止ソフトウェア「VISUACT」のOEM提供を開始します。ELNISテクノロジーズ株式会社では、VISUACTのOEM供給を受けて、内部ネットワークからの情報漏洩抑止ソリューション ELNIS Security Detector(仮称:以下ES-Detector)を開発し、今夏のリリースを予定しています。両社は今後、相互のセキュリティ事業の拡大に向け、定期的な技術交流や共同イベントの実施等を行い、より強固な連携をはかっていく計画です

ES-Detectorは、VISUACTが蓄積するログを、Symantec社製の侵入検知ソフト Symantec Intruder Alert で直接監視させることで、マイクロソフトネットワーク上での不審な挙動を検出すると、リアルタイムに警報を発動することを可能にしたソリューションです。さらに検出内容についての詳細なログを保存し、証跡管理も行えます。ES-Detectorにより、社員に対する不正行為抑止効果と、万一不正が行われた場合の早期検出、さらに、不正検出後の追跡調査も容易に行え、機密情報の漏洩に際しても、被害を最小限に留めることが可能になります。ES-Detectorは、2003年6月3日～4日東京国際フォーラムで開催されるRSA Conference 2003 JAPANに参考出展される予定です。



セキュリティフライデー株式会社について

SecurityFriday(TM) は、2000年4月にネットワークセキュリティ技術の研究チームとして発足し、企業内ネットワークセキュリティにフォーカスした技術研究を続けてきました。

2001年7月には、日本人として初めて「Black Hat Briefings '01」(世界最高峰のネットワークセキュリティ技術者が集まるカンファレンス)にて講演を行ってました。

私たちは研究の結果、ネットワークセキュリティ問題は技術だけでは解決できず、人の意識改革が最も重要であるという結論に達しました。セキュリティフライデー株式会社は、SecurityFridayの技術とノウハウをベースに「人に起因する本質的なセキュリティ問題の解決」のための新しいセキュリティソリューションを提供していくことをミッションに設立されました。

ELNISテクノロジーズ株式会社について

2003年1月15日、日新電機株式会社 情報通信開発事業部が独立し、日新電機株式会社100%出資で設立されました。ネットワークセキュリティソリューションを基本柱とした積極的な事業展開を行っています。ファイアウォール、ウィルス対策、セキュリティポリシー管理、ハニーポット、暗号、認証などの優れたセキュリティ製品を取り揃え、製品販売からシステムインテグレーション、保守、コンサルテーションまで、トータルにご提案します。主なパートナー企業は、CyberGuard Corporation, Symantec Corporation, RSA セキュリティ株式会社、Stonesoft Corporation などです。詳細は <http://www.elnis.com/> をご覧ください。

問い合わせ先

本発表に関するお問い合わせは、

セキュリティフライデー株式会社(0466-26-5666, sales@securityfriday.com) 佐内 / 中岡まで

